

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320240	X-21-B-3-320240	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	4年
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	4年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

#### 授業目的

テキストの各短編小説の学習を通して、中国の「事情」を知り、人間の心理表現の言葉やより複雑な日常生活場面の表現を習得する。今まで習った文法や語彙を加えて、日常会話や簡単な作文だけにとどまらず、物事について論じ、解説などの「書く」力を高め、より高度な表現力を習得し、国際社会に必要な言語能力を身につける。

#### 各回毎の授業内容

##### 第1回

【授】新学年の学習計画の説明及び各自の自己紹介と学習目標を発表する。第一課の文法学習  
【前・後】「自己紹介」の中国語発表を準備する。第一課の単語を予習しておく。合わせて1時間学習。

##### 第2回

【授】第一課の本文の解説、質疑応答  
【前・後】事前に本文の内容を予習し、問題点を整理しておく（1時間学習）。授業後に本文を30分朗読する。

##### 第3回

【授】第一課の本文について会話練習する。練習問題の答え合わせをする。  
【前・後】単語と文法を復習した上に練習問題を予習しておく。本文のようについての質問を考えておく。（2時間学習）

##### 第4回

【授】第2課の単語確認と文法解説と文法応用練習  
【前・後】事前に単語と文法を予習しておく（1時間）。

##### 第5回

【授】第2課の本文に入る・質疑応答  
【前・後】事前に第2課の本文の内容を予習しておく。「国民党と蒋介石」を調べておく。質疑を整理する。（2時間学習）

##### 第6回

【授】第2課の内容について会話する。練習問題の確認  
【前・後】第2課の本文を30分音読する。会話の質問文を準備しておく。練習問題を予習する。

##### 第7回

【授】第3課単語確認・文法解説・文法応用練習  
【前・後】第3課の単語と文法を予習しておく（1時間）。

##### 第8回

【授】第3課本文解説・質疑応答・本文音読確認  
【前・後】単語・文法の予習・復習（1時間）、本文の音読（30分）、質疑の整理（30分）

##### 第9回

【授】第3課本文の内容について会話する。練習問題の答え合わせをする。  
【前・後】本文の内容を十分理解できるようにする（1時間）。練習問題をしておく。

##### 第10回

【授】題目作文（授業の時指示）発表1  
発表内容について質問をしたり、答えをしたりする。  
【前・後】作文書く。自分の作文を熟読して発表の準備する。（2時間か3時間）

##### 第11回

【授】題目作文発表2  
作文の問題点の整理（時間が余りましたら中国事情のビデオを見る）  
【前・後】自分の作文の問題点を見直す。（1時間）

##### 第12回

【授】第4課単語確認・文法解説・文法応用練習  
【前・後】単語・文法の予習（1時間）する。

##### 第13回

【授】第4課本文解説・質疑応答・音読確認  
【前・後】本文を30分音読する。本文の内容理解及び質疑整理をしておく（1時間半）。

##### 第14回

【授】第4課について会話する。練習問題の答え合わせをする。  
【前・後】本文の音読を30分する。本文の内容についての質問文を用意し、練習問題をやる（1時間半）

##### 第15回

【授】総復習・質問応答  
【前・後】今まで習った内容練習した内容を復習

##### 第16回

【授】テスト  
【前・後】夏休み宿題を指示

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							30
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							15
成果発表（口頭・実技）							15
演習							
その他							

授業では極力中国語で行うので、予習復習をしっかりやってくる。  
レポートは添付ファイルで提出する。

#### 教科書参考書

「中国短い小説」 朝日出版社  
渡邊晴夫・劉静 著

#### 受講に当たっての留意事項

辞書を持参する。成績は授業態度、出席率、課題提出、テスト成績により総合的に評価する。授業の進行は実情により少しズレが生じることがある。

#### 学習到達目標

物事に対する自分の意見や説明が流暢尚且つややより高度な中国語で表現できるように、国際社会に必要な中国語言語力を身につけます。  
JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習